



指揮者

第2分団（重原・桜）
おかべ さや
岡部紗弥さん

操法の指揮を行います。

緊張と達成感

大会1カ月くらい前から練習でうまくいかないことが多くなり、焦りながら過ごす日々でした。当日になっても正直自信を持てずにいましたが、本番では大きなミスなく終えることができました。人生で1番緊張しましたが、人生で1番達成感がありました。入団してまだ数年ですが、今回のような経験をさせていただけてうれしかったです。



2番員

第18分団（今岡）
まつ お ゆ う き
松尾悠紀さん

2本のホースを延長し、放水開始などの伝令を行います。

操法経験者として

私は市の操法大会の出場経験があったので、「競技で引っ張っていこう!」と意気込み、挑戦しました。2番員という1番走る番手でプレッシャーもあり、練習もハードでしたが、周りの方々からのサポートもあって、最後はタイムもかなり伸ばすことができました。雰囲気良く、楽しくやらせていただけて本当にありがたかったです。



4番員

第19分団（東境）
こんどういろね
近藤色音さん

吸管とポンプの操作を行います。

高まるモチベーション

入団してすぐの活動がこの女性操法大会でした。メンバーで1番経験が短いので、少しプレッシャーもありましたが、みんなと練習を重ねることで大会はもちろん、消防団活動自体へのモチベーションも上がりました。大会を通してたくさんの人と関わり、団員として多くの経験ができたので、今後の活動に生かしていきたいと思っています。



1番員

第16分団（築地）
うちやま ま ゆ う
内山麻邑さん

1本のホースを延長し、筒先を持ち放水で的を落とします。

努力は裏切らない

大会当日の競技前は楽しく過ごせて、リラックスして本番に臨むことができました。終わった後はもっとうまくできたと少し悔しさが残りましたが、優秀選手賞をいただくことができて、これまでの練習が実を結んだのかなと思います。普段は教員をしているので、消防団での経験を教え子たちにも届けていきたいです。



3番員

第4分団（熊）
なかむらみき
中村樹さん

水槽から水を吸い出す吸管の操作や1番員の放水補助を行います。

仲間と過ごした日々

始めはメンバー全員と初対面で少し不安もありましたが、練習を重ねて終わりが近づくにつれて、「もう少しで終わってしまう」と寂しさを感じるようになりました。私は市外出身で、刈谷に知り合いが少なかったのですが、同世代の仲間を増やすことができたので、今回のような機会を与えていただけて非常に感謝しています。



補助員

第20分団（西境）
いしかわ
石川みらいさん

水槽に投入された吸管が浮き上がらないよう補助します。

たくさんの支えに感謝

大会当日は楽しく過ごせていましたが、競技が始まった瞬間、「今日で終わってしまう」と、少しうるっとしてしまいました。学業が重なり、練習に参加できないこともありましたが、刈谷市の消防関係者以外にも経験者の方がいらっやってアドバイスをくださり、本当に多くの方々を支えられてやり抜くことができました。

全国女性消防操法大会準優勝メンバー

特別インタビュー



隊長

第20分団（西境）
やまうちゆうこ
山内裕子さん

みんな本場にすごい

私は隊長として参加しましたが、実際に競技に出場するのは選手6人なので、彼女たちのプレッシャーは私とは比べ物にならないのかなと思います。消防関係者をはじめ、多くの方からの期待を背負い、しかも全国から44チームが出場する中で、準優勝という結果を出してくれたのは本当にすごいです。

コミュニケーションを大切に

結成時に消防署の方に指名をいただき、隊長になりました。操法の技術や知識はプロである消防署の方にお願いをし、私はとにかくみんなが楽しくできるような雰囲気づくりを第一に考えていました。特に結成当初は初対面同士という人もいたのですが、仲良くできるようななるべくみんなを巻き込んでコミュニケーションをとるようにしていました。練習もかなりハードだったので、モチベーションが上がるように、締めるところは締め、時にはみんなを笑わせて練習に臨んでいました。そ

女性消防団員として

入団して11年になりますが、女性だからできないということは案外少ないと感じています。当然体力の差はありますが、最初からこれはできないと決めつけずに、まずは挑戦してみることが活躍の幅を広げることにつながると思います。また、男性と女性で視点が違うことはよくあるので、男性の多い消防団の中に女性の視点や意見が入っていくことで、より良いやり方が生まれていくのではないかと思います。

地域との関わりと今後の目標

入団してから地域のことによく目を向けるようになりました。それまではあまり興味がありませんでしたが、地域と関わることで多くの方と良い関係を築くことができました。今後の目標は、刈谷市初の女性分団長に挑戦することです。今回の隊長という経験を生かして、団員としっかりコミュニケーションを取り、みんなで協力して分団や消防団全体をより良い組織にできたらいいと思います。